



## 平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場会社名 三櫻工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 陽三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務管理部長 (氏名) 篠原 良幸

TEL 0280-33-1121

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	54,414	△10.5	2,433	△57.8	1,928	△63.6	636	△76.9
23年3月期第3四半期	60,829	20.6	5,763	88.3	5,290	72.7	2,755	65.7

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △666百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 2,602百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	17.40	—
23年3月期第3四半期	77.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	64,857	35,347	51.6
23年3月期	67,872	37,054	51.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 33,450百万円 23年3月期 34,983百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00
24年3月期	—	9.50	—		
24年3月期(予想)				9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,800	△5.0	3,600	△45.6	3,100	△50.0	1,100	△65.7	30.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	37,112,000 株	23年3月期	37,112,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	715,778 株	23年3月期	430,895 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	36,529,235 株	23年3月期3Q	35,657,803 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び注意事項については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、日本では、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動が回復基調にあります。円高の長期化などにより、依然として厳しい状況が続いております。海外では、新興国を中心に景気の拡大傾向が続いているものの、タイ洪水被害の影響、米国での景気減速や欧州での金融不安などにより、先行きへの不透明感が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、期前半の東日本大震災及び後半のタイ洪水の影響による自動車メーカーの減産が大きく影響し、前年同期と比べて生産が大幅に減少いたしました。

その結果、売上高は、544億14百万円（前年同期比10.5%減少）となりました。利益面につきましては、前期から取り組んできた構造改革によるコスト削減を継続してまいりましたが、経常利益は19億28百万円（前年同期比63.6%減少）、四半期純利益は6億36百万円（前年同期比76.9%減少）と、大幅な減益となりました。

製品別では、車輻配管製品（ブレーキ・燃料配管用等）、エンジンシステム向けのブレイジング製品（燃料噴射用、冷却水循環用、オイル冷却用等）、樹脂製品（クイックコネクター、樹脂チューブ製品等）及び車輻安全製品（シートベルト用）のいずれの製品も、前年同期と比べて売上げが減少いたしました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①日本

3月に発生した東日本大震災及び10月に発生したタイ洪水被害の影響により、取引先自動車メーカー各社からの受注が減少いたしました結果、売上高は303億56百万円（前年同期比10.7%減少）、セグメント利益は17億72百万円（前年同期比46.4%減少）と減収減益となりました。

#### ②北米・中南米

取引先自動車メーカー各社からの受注の減少により、売上高は116億89百万円（前年同期比16.1%減少）、セグメント利益は1億17百万円（前年同期比89.8%減少）となりました。

#### ③アジア

インドをはじめとする東南アジアにおける自動車市場は引き続き堅調に推移しましたが、円高による為替等の影響を受け、売上高は64億84百万円（前年同期比6.5%減少）、セグメント利益は7億47百万円（前年同期比25.2%減少）となりました。

#### ④中国

中国自動車市場は引き続き堅調に推移いたしました。円高による為替等の影響を受け、売上高は36億69百万円（前年同期比5.4%減少）、セグメント利益は91百万円（前年同期比80.6%減少）となりました。

#### ⑤欧州

取引先自動車メーカーからの受注が増加したことにより、売上高は22億16百万円（前年同期比5.1%増加）となりましたが、60百万円のセグメント損失（前年同期74百万円のセグメント損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は648億57百万円となり、前連結会計年度末に比べて30億15百万円減少しました。主な要因は現金及び預金の減少23億12百万円、売上債権の減少4億78百万円、たな卸資産の増加10億38百万円、主に時価評価による投資有価証券の減少8億86百万円等であります。

負債合計は295億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億7百万円減少しました。主な要因は仕入債務の減少23億24百万円、短期借入金の増加10億82百万円等であります。

純資産は353億47百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億7百万円減少しました。主な要因はその他有価証券評価差額金の減少4億59百万円、為替換算調整勘定の減少8億24百万円、四半期純利益による増加6億36百万円、配当金支払による減少6億94百万円、自己株式の取得による減少2億円等であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が19億10百万円、減価償却費が29億60百万円、たな卸資産の増加による資金減が16億16百万円、仕入債務の減少による資金減が17億91百万円、未払金の増加による資金増6億67百万円、法人税等の支払による資金減が12億16百万円あったことなどにより、15億6百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が36億31百万円あったことなどにより、38億1百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入の増加による収入14億9百万円、長期借入金の返済による支出1億90百万円、配当金の支払による減少6億94百万円、自己株式の取得による支出2億円などにより、1億76百万円の収入となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末と比較して23億12百万円減少し、96億27百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

日本では、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動が回復しておりますが、かつてない円高の定着などにより、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。海外では、タイ洪水被害の影響、米国の景気減速や欧州の金融不安の懸念材料があります。このような状況を織り込んだ平成23年11月4日発表の平成24年3月期業績予想の修正値に、現時点では大きな変化がありませんので、発表値を据え置くことといたしました。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,070	9,758
受取手形及び売掛金	13,347	12,869
商品及び製品	2,856	3,178
仕掛品	2,259	2,711
原材料及び貯蔵品	4,367	4,631
繰延税金資産	424	249
その他	1,384	933
流動資産合計	36,706	34,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,016	12,956
機械装置及び運搬具	39,836	40,243
工具、器具及び備品	6,252	6,618
土地	3,915	3,937
リース資産	199	233
建設仮勘定	1,389	1,676
減価償却累計額	△41,704	△42,791
減損損失累計額	△287	△287
有形固定資産合計	22,615	22,585
無形固定資産		
リース資産	113	110
その他	371	354
無形固定資産合計	484	463
投資その他の資産		
投資有価証券	4,968	4,083
繰延税金資産	2,612	2,837
その他	487	561
投資その他の資産合計	8,067	7,481
固定資産合計	31,166	30,529
資産合計	67,872	64,857

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,303	9,979
短期借入金	4,072	5,155
未払金	1,679	2,100
リース債務	82	82
未払法人税等	910	515
賞与引当金	669	302
製品保証引当金	315	287
その他	991	1,076
流動負債合計	21,020	19,495
固定負債		
長期借入金	1,927	1,665
リース債務	160	152
退職給付引当金	7,508	8,003
役員退職慰労引当金	202	195
固定負債合計	9,797	10,015
負債合計	30,818	29,510
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	2,998	2,998
利益剰余金	30,401	30,344
自己株式	△276	△476
株主資本合計	36,603	36,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,418	959
繰延ヘッジ損益	△15	△9
為替換算調整勘定	△3,023	△3,847
その他の包括利益累計額合計	△1,619	△2,896
少数株主持分	2,071	1,897
純資産合計	37,054	35,347
負債純資産合計	67,872	64,857

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	60,829	54,414
売上原価	49,749	46,413
売上総利益	11,080	8,001
販売費及び一般管理費	5,317	5,568
営業利益	5,763	2,433
営業外収益		
受取利息	16	50
受取配当金	54	67
その他	193	62
営業外収益合計	263	179
営業外費用		
支払利息	174	148
為替差損	455	506
その他	106	29
営業外費用合計	736	684
経常利益	5,290	1,928
特別利益		
前期損益修正益	14	—
固定資産売却益	15	4
特別利益合計	29	4
特別損失		
前期損益修正損	83	—
固定資産除却損	174	21
固定資産売却損	—	1
投資有価証券評価損	74	—
減損損失	287	—
子会社清算損	190	—
特別損失合計	807	21
税金等調整前四半期純利益	4,512	1,910
法人税、住民税及び事業税	1,451	764
法人税等調整額	8	336
法人税等合計	1,459	1,101
少数株主損益調整前四半期純利益	3,053	810
少数株主利益	298	174
四半期純利益	2,755	636



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,053	810
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	△459
繰延ヘッジ損益	29	6
為替換算調整勘定	△497	△1,023
その他の包括利益合計	△451	△1,476
四半期包括利益	2,602	△666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,402	△641
少数株主に係る四半期包括利益	200	△25

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,512	1,910
減価償却費	3,136	2,960
減損損失	287	—
のれん償却額	38	—
有形固定資産除却損	174	21
投資有価証券評価損益(△は益)	74	—
子会社清算損益(△は益)	190	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	314	495
未払金の増減額(△は減少)	497	667
受取利息及び受取配当金	△70	△117
支払利息	174	148
有形固定資産売却損益(△は益)	△15	△3
売上債権の増減額(△は増加)	△441	△20
たな卸資産の増減額(△は増加)	△899	△1,616
仕入債務の増減額(△は減少)	886	△1,791
その他	△780	113
小計	8,077	2,767
利息及び配当金の受取額	74	118
利息の支払額	△185	△165
法人税等の支払額	△2,116	△1,216
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,849	1,506
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,099	△3,631
有形固定資産の売却による収入	15	4
投資有価証券の取得による支出	△1,166	△11
その他	5	△162
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,245	△3,801
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	2,811	3,760
短期借入金の返済による支出	△3,868	△2,351
長期借入れによる収入	732	705
長期借入金の返済による支出	△663	△895
自己株式の取得による支出	△0	△200
自己株式の処分による収入	992	—
配当金の支払額	△664	△694
少数株主への配当金の支払額	△21	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	△680	176
現金及び現金同等物に係る換算差額	△190	△192
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	734	△2,312
現金及び現金同等物の期首残高	9,313	11,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,047	9,627

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連 結損益計 算書計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	33,978	13,929	2,109	3,880	6,933	60,829	—	60,829
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	9,737	85	—	264	—	10,086	△10,086	—
計	43,716	14,013	2,109	4,144	6,933	70,915	△10,086	60,829
セグメント利益 又は損失(△)	3,302	1,150	△74	468	998	5,844	△81	5,763

(注) 1. セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△38百万円及びたな卸資産の調整額△55百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産の減損損失に関する報告セグメント別情報)

(単位：百万円)

	日本	北南米	欧州	中国	アジア	合計
減損損失	287	—	—	—	—	287

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	北南米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
(1) 外部顧客への 売上高	30,356	11,689	2,216	3,669	6,484	54,414	—	54,414
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	10,215	78	—	661	5	10,958	△10,958	—
計	40,571	11,767	2,216	4,330	6,489	65,372	△10,958	54,414
セグメント利益 又は損失(△)	1,772	117	△60	91	747	2,667	△234	2,433

(注) 1. セグメント利益の調整額には、たな卸資産の調整額△274百万円が含まれております。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。